

きょうしつでバスケットマニュアル

「はじめてつかう先生」編

合同会社デジタルポケット

k-210901版

「はじめてつかう先生」編 目次

<u>1 はじめにやること</u>	<u>3</u>
<u>1.1 招待を受け入れる ー招待された先生の操作ー</u>	<u>3</u>
<u>2 授業の前にやること</u>	<u>4</u>
<u>2.1 ライブラリーから本を追加する</u>	<u>4</u>
<u>2.2 メンバーに配布するQRコードの印刷用PDFを発行する</u>	<u>6</u>
<u>2.3 Google、Microsoftでログインする場合</u>	<u>7</u>
<u>3 授業をはじめる</u>	<u>7</u>
<u>3.1 先生の使い方</u>	<u>7</u>
<u>3.2 児童/生徒の使い方（Google/Microsoftでログイン）の場合</u>	<u>8</u>
<u>3.3 児童/生徒の使い方（出席番号 QRコードでログイン）の場合</u>	<u>10</u>
<u>3.4 クラスの児童/生徒の作品を見る</u>	<u>10</u>
<u>3.5 児童/生徒の作品を表示する（発表などに使えます）</u>	<u>11</u>
<u>3.6 アドバイスする</u>	<u>12</u>

本書でできること

はじめて使う先生が、最低限必要な操作を知ることができます。

- ▶ 1 はじめにやること（1度だけ）
→授業を行う先生が、ビスケットシステムにつながります。

- ▶ 2 授業の準備
→授業で使う本を用意し、児童/生徒がログインするための準備をします。

- ▶ 3 授業での使い方
→児童/生徒とログインし、実際に見本を見せながら授業を行います。児童/生徒の作品を一覧で見たり、発表で児童/生徒の作品を紹介することができます。

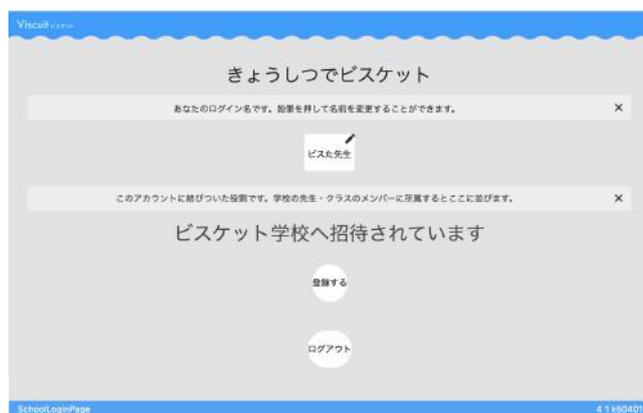
*授業の進行は、進行手順書を参考にしてください。

*児童/生徒のログイン方法は、「子ども用ログインマニュアル」も参考になります。

1 はじめにやること

1.1 招待を受け入れる ー招待された先生の操作ー

- (1) 招待された先生は招待リンクにアクセスし、ご自身のGoogleアカウントまたはMicrosoftアカウントでアクセスします。
- (2) 「利用規約」が表示されますので、確認の上「同意する」ボタンを押します。
- (3) 以下のような画面が表示されますので、[登録する]ボタンを押して登録します。



(4) 登録された学校名の右側の[学校の管理]を押します。



(5) 「学校の管理ページ」に入れました。先生一覧には登録された先生の名前が表示されます。

ここから招待された先生がクラス設定などを行うことができます。



2 授業の前にやること

2.1 ライブラリーから本を追加する

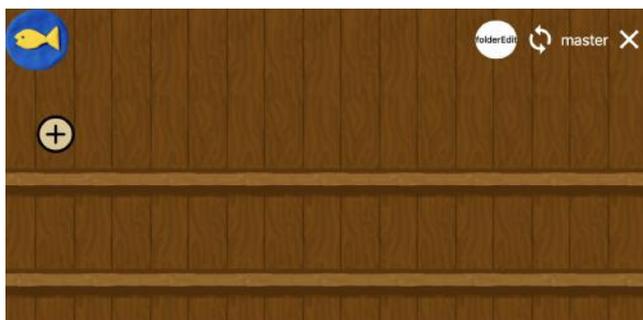
先生は、授業開始前までにクラスの本棚に本（ビスケットの制作ページ）を追加しておきます。ここで本を追加しておくことで、児童/生徒の個人本棚に自動的に本が配られます。

(1) 授業をするクラスの「クラスページ」にて、[本棚を編集する]ボタンを押します。



右上に「master」と書かれた「本棚の編集」画面が表示されました。ここで本や本棚の編集をすることができます。

※この「master」と書かれた本棚は、授業では使いません。ここで使うと児童/生徒に配った本にも先生の作品が反映されてしまいますのでご注意ください。



(2) [+]ボタンを押します。

本の追加画面が表示されます。

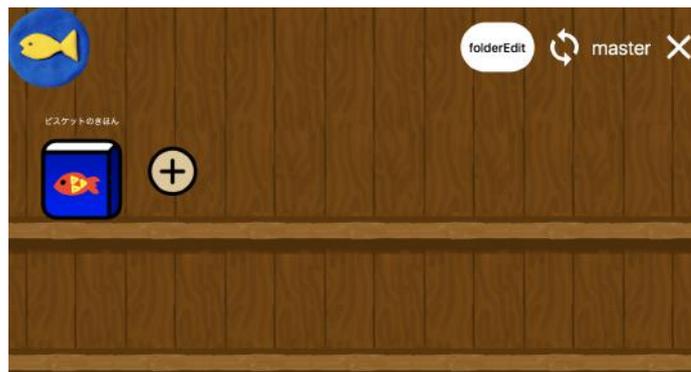


(3) [ライブラリーから]ボタンを押します。

*はじめての場合、[基本の本棚]から、[ビスケットのきほん]をおすすめします。



(4) 追加したい本を選択すると、本棚に本が追加されます。



(5) 右上の「×」ボタンを押して「クラスページ」に戻ります。

2.2 メンバーに配布するQRコードの印刷用PDFを発行する

出席番号で登録した場合に用意します。以下のような印刷用PDFを発行して一人一人に配り、ログインします。



(1) [クラスページ]→[クラスメンバーページ]→[QRコード印刷用PDFを生成]ボタンを押します。



(2) 「qrcode.pdf」ファイルがダウンロードされます。これをハサミで切り取り、メンバーに配布してログインします。

(3) 右上の「x」ボタンを押して「クラスページ」に戻ります。

2.3 Google、Microsoftでログインする場合

(1) 「クラスメンバーページ」の「外部アカウント連携リンク」

で「リンクをコピー」し、児童/生徒に共有します。

この画面のQRコードを読み込むことでも、URLを開くことができます。

3 授業をはじめめる

いよいよビسケットを使って授業をはじめます。

3.1 先生の使い方

(1) 「クラスページ」にて、「本棚に入る」ボタンを押します。



(2) 先生の本棚に入れました。

本棚にある本を押すことで、ビスケットを使うことができます。



※もしも本がない/最新でない場合は、 [リロード]ボタンを押してください。

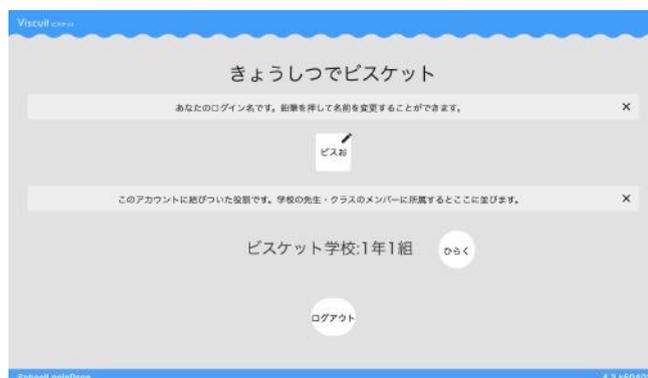
※ビスケットの詳しい使い方については「ビスケットの使い方編」をご参照ください。

3.2 児童/生徒の使い方（Google/Microsoftでログイン）の場合

- (1) 先生から配られたリンクにアクセスし、GoogleアカウントまたはMicrosoftアカウントでログインします。
- (2) 「利用規約」が表示されますので、確認の上「同意する」ボタンを押します。
- (3) 招待画面にて、[1]~[0]の数字ボタンで児童/生徒の出席番号を押します。
※前ゼロは不要です。



- (4) [とうろくする]ボタンを押します。
- (5) 登録されたクラスの右側にある「ひらく」ボタンを押します。



- (6) 児童/生徒の個人本棚に入れました。
本棚にある本を押すことで、ビスケットを使うことができます。

なお、右上の名前欄には、Google/Microsoftアカウントで登録された名前が連携されます。



※もしも本がない/最新でない場合は、 [リロード]ボタンを押してください。
※ビスケットの詳しい使い方については「ビスケットの使い方編」をご参照ください。

3.3 児童/生徒の使い方（出席番号 QRコードでログイン）の場合

(1) 先生から配られたQRコードにアクセスします。

本棚にある本を押すことで、ビスケットを使うことができます。

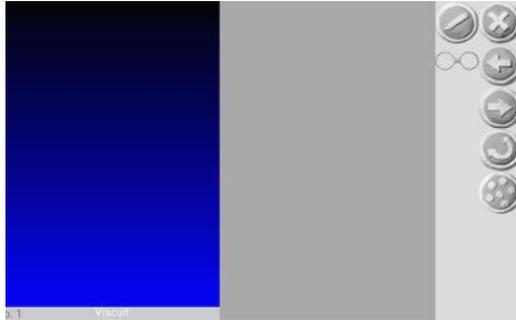
なお、先生にて事前に名前を登録している場合は、右上に児童/生徒の名前が表示されます。登録していない場合は、名前ボタンを押して名前を入力してください。



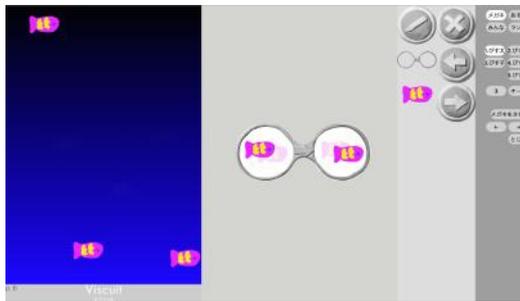
※もしも本がない/最新でない場合は、 [リロード]ボタンを押してください。
※ビスケットの詳しい使い方については「ビスケットの使い方編」をご参照ください。
※児童/生徒のログインに関しては、「子ども用 ログインマニュアル」もご参照ください。

3.4 クラスの児童/生徒の作品を見る

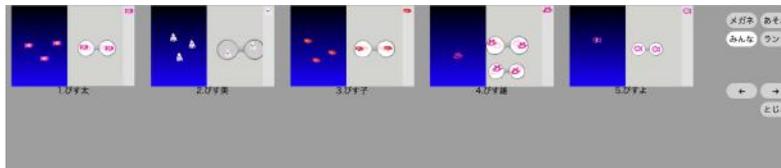
(1) 制作画面で、 [点々ボタン]を押します。



グループビュー[メガネ]画面が表示されます。ここで児童/生徒の進行状況を確認することができます。



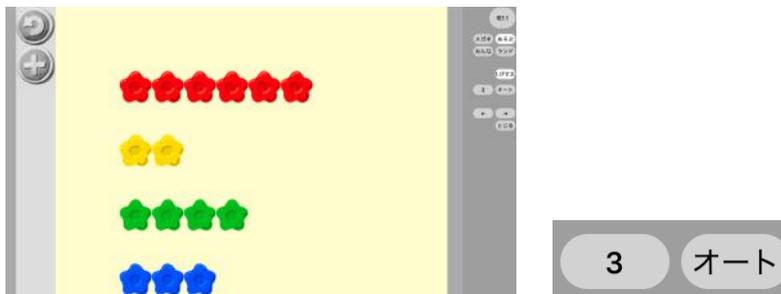
(2) [みんな]を押すと、一覧で表示されます。



3.5 児童/生徒の作品を表示する（発表などに使えます）

(1) 制作画面で、 [点々ボタン]を押します。

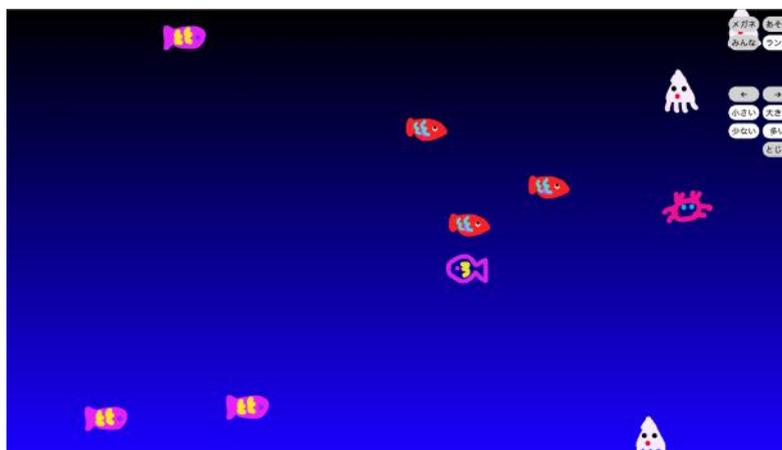
(2) [あそぶ]を押して一人ずつの画面にします。



(3) [オート]を選択すると、左の数字の秒数ごとに、スライドショーで表示されます。

切り替えの秒数は、3秒、5秒、8秒、15秒、20秒、30秒が選べます。

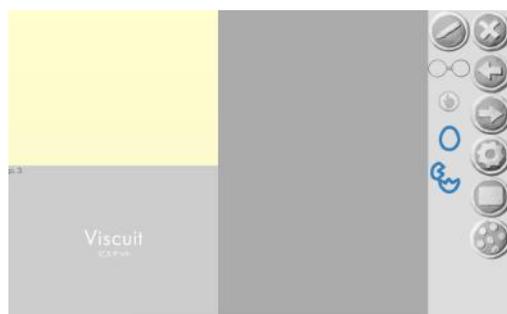
(4) [ランド]を選択すると、一つの画面上に作品を集めて表示できます。



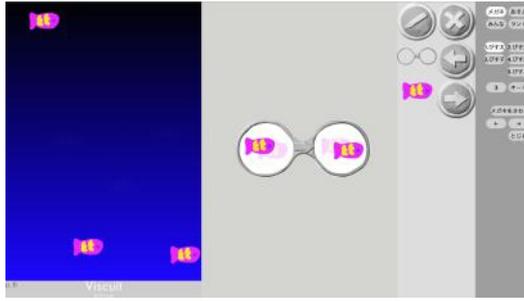
ランド画面の時、右上のボタンは3秒ほどで表示されなくなりますが、ボタンのあったところをタッチすると、またボタンを表示させることができます。発表の時などにお使いください。

3.6 アドバイスする

(1) 制作画面で、 [点々ボタン]を押します。



(2) グループビュー画面が表示されますので、作品を見たい児童/生徒の名前ボタンを押します。



児童/生徒の制作画面が表示されます。

[メガネをさわるボタン]を押すと、先生がこの制作画面のプログラムを変えてアドバイスすることができます。

※ここでの制作画面はビューモード（閲覧専用）になっています。

このモードで作品を変更しても、児童/生徒の作品は変更されませんので
アドバイスする際などにお使いください。